

# 2×4CADをバージョンアップ

## ネットイーグル

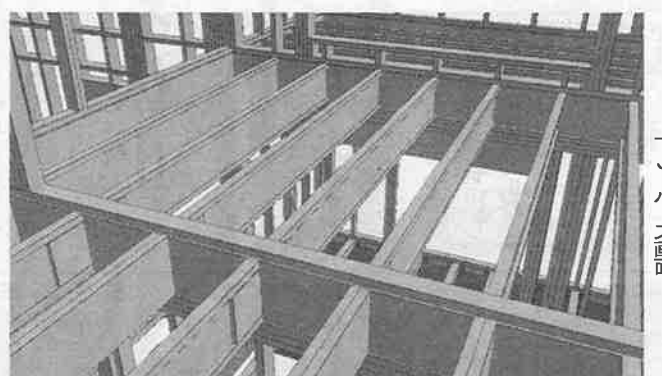
合わせ柱集計表 1階壁ユニット 2009年 3月31日  
 物件番号: 09-5001 邸名: 2×4モデル: デモ 14時19分18秒 Page.1

型式	断面形状	壁種	まぐさ受け	上束	下束	中柱	数量	備考
204		2336*2					2	
204		2336*2					26	
204		2336	2150				2	
204		2336	2005				2	
204		2336	1950				1	
204		2336*2	1850				1	
204		2336*2	1950				1	
204		2336	2005	191			2	合わせ材組立図参照 1K27-16-15
204		2336	1950*2	151			2	合わせ材組立図参照 1K3-3-2
204		2336	2005*2	96			2	合わせ材組立図参照 1K14-13-11
204		2336	2005*2	96	776		2	合わせ材組立図参照 1K12-11-8
204		2336*2	2005	147	1232		2	合わせ材組立図参照 1K25-15-13
204		2336	1736*2	363	788		1	合わせ材組立図参照 1K4-4-4

断面図上で材配置、荷重確認が容易に  
 断面図編集機能は、伏図から任意の通りの断面図を表示し、断面図上で材料の配置や変更ができる機能。平面では分かりにくい荷重の流れも断面図上なら把握しやすく、伏図と断面図の双方で設計品質を確認できる。断面図は伏図の壁部分をクリックすると壁の通りごとに表示され、3次元でデータが連動する。V.L.、ウェブにOSB Iに対応できるようにしたほか、端根太を

修正を加えてもそれぞれの図面に反映される。作成した伏図はそのまま加工データとなり、CAD/CAMで量で寸法安定性に優れているのが特徴で、2×10の代替材として近年需要が伸びている。

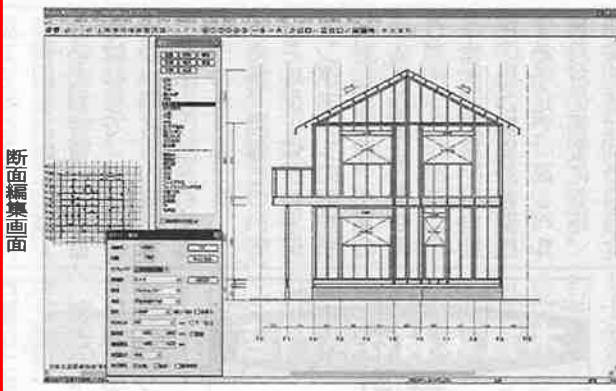
ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は2×4CAD/CAMシステムをバージョンアップし、新たに20項目の機能を追加、改良した。断面図編集機能、TJI(=Truss Joist I-beam、木製I型梁)対応機能、パネルの累積寸法の自動生成機能、合わせ材集計表の出力機能などが主な内容で、従来以上に入力作業の合理化とパネル制作の効率化が期待できる。ユーザー向けに順次、対応していく。



TJI I-beam 断面図

## 断面編集、TJI対応など 20項目を追加・改良

成される機能や1棟分の合わせ材の集計表が出力できる機能を追加した。集計表では合わせ材の断面形状がパッキン材、上下束の有無などともに表示されるため、材料の拾い出しやパネル製作を効率化できる。合わせ柱は自由パターン登録でき、登録された合わせ柱で壁のスタートも発生できる。従来は通り芯で行っていた壁スタートの配置も基準面を指定できるようにし、オフセット寸法を気にせずに入力できるようにした。



断面編集画面

産革新をもたらした軸組プレカットの開発思想を踏襲する。だが、今回のバージョンアップでは、2×4も軸組並みの生産性を実現でき、補足材が100本も必要なくなる。現在、2×4の構造計算システムを開発中だが、早ければ今年にも発売される見通し。床梁の強度を検証したいというニーズに対応し、詳細計算(許容応力度計算)と簡易計算(荷重計算)の2種類が大きい。

そのほか、壁合板や合板補足材と材料の干渉チェックができる機能や金物積算で各階ごとの現場配送用と工場用に分けて積算できる機能など、新たに追加した。

型複合梁。ディメンションランバーに比べ軽量の寸法安定性に優れているのが特徴で、2×10の代替材として近年需要が伸びている。

寸法表示、集計表でパネル作成も効率化  
 パネル作成では、ユニット組み立て図の各部の累積寸法が自動生成される。

コンポーネント工場も納得の機能  
 同社のCADは構造設計(伏図作成、構造計算)からパネル作成、木拾い積算まで双方向一体連動するため、それぞれの過程でデータの齟齬や誤差が生じないのが特徴。CAD/CAMが一般的な軸組プレカットでは常識だが、同社のCADを採用した大手住宅会社は商品開発の段階で木材使用量が計算で

### バージョンアップ項目の概要

項目	要望内容
断面図編集	断面図で編集機能(配置・変更)が追加されました。断面図書としても有効です。
TJI対応	I型梁(TJI)、ころび止め加工に対応しました。ウェブスティフナー、スクワッシュブロック、バックアップブロックにも対応しました。
パネル累積寸法	ユニット組立図の各部累積寸法が自動的に生成されます。
合わせ材集計表	1棟分の合わせ材の集計表が出るようになりました。パッキン材・上下束も表示されます。
合わせ柱の作成	合わせ柱が自由に作成登録することが可能になりました。
壁の自動機能	登録された合わせ柱で壁のスタートを発生させることが可能になりました。
壁スタート配置	材配置の基準面が指定できるようになりました。オフセット寸法を気にしなくて済むようになりました。
合板と材の干渉	壁合板、合板補足材と材の干渉チェックが出来るようになりました。パース上でも確認できます。
金物積算	金物積算が、各階ごとに現場配送用と工場用に分かれて積算できるようになりました。

●その他10項目をバージョンアップ

## 2×4 CAD/CAMシステム OPEN-NET 2×4F

この度、CAD機能を大幅にバージョンUP!  
 構造設計/パネル設計/木拾積算が一体化した最新鋭CAD/CAMシステムです。  
 軸組プレカット・シェアNo.1のノウハウを生かし、今後も進化し続けるCAD/CAMを提供します。



ネットイーグル株式会社 URL: <http://www.neteagle.co.jp/> ★ 現在、構造計算システム開発中!

<p>■本社                  〒819-0001                  福岡県福岡市西区小戸3-54-50                  TEL: 050-3536-5961 (IP電話)                  FAX: 092-882-7556</p>	<p>■中部テクノセンター                  〒483-8213                  愛知県江南市古知野町朝日165番地ナガタニビル3階                  TEL: 050-3538-0221 (IP電話)                  FAX: 0587-53-8830</p>	<p>■東京CADセンター                  〒108-0014                  東京都港区芝4丁目3番7号エムジー田町ビル2階                  TEL: 050-3537-8851 (IP電話)                  FAX: 03-5443-3800</p>
--	---	---